



隅田川でたどる江戸の暮らしと文化

浮世絵展

◇◇ 和装deお得 ◇◇

着物や甚平、はっぴ、または
和柄の小物を身につけて
入館いただくと
団体割引が適用されます。

2025.4.26(土) » 6.8(日)

※会期中、一部展示替えを行います。【前期】4月26日[土]～5月18日[日]／【後期】5月20日[火]～6月8日[日]

●主催:茨城県天心記念五浦美術館 ●会場:展示室A・B・C ●後援:朝日新聞水戸総局／茨城新聞社
NHK水戸放送局／産経新聞水戸支局／東京新聞水戸支局／毎日新聞水戸支局／読売新聞水戸支局
LuckyFM茨城放送／北茨城市／北茨城市教育委員会 ●開館時間:午前9時30分～午後5時(入場は
午後4時30分まで) ●休館日:毎週月曜日(ただし4月28日[月]、5月5日[月・祝]は開館。5月7日[水]は休館)
●料金:一般710(590)円／満70歳以上350(290)円／高校生470(360)円小中生240(180)円 ※()内は20名
以上の団体料金 ※身体障害者手帳、療養手帳、精神障害者保健福祉手帳、又は指定難病特定医療費受給者証等をご持参の方および
付き添いの方1名は無料 ※土曜日は高校生以下無料 ※5月24日[土]は満70歳以上の方は無料
【掲載作品】①歌川国貞「江戸八景」内 隅田つみの晴嵐 弘化(1844-1848)初期／②歌川広重「東都名所隅田川堤の花 同向島所
一覽」安政元(1854)年／③歌川国芳「当盛江戸艶子 永代橋ノ景」天保(1830-1844)前期／④歌川国貞「扇合隅田川八景 橋場の春雨」
弘化(1844-1848)初期／⑤歌川国芳「江戸自慢程好仕入 ござん嶋」弘化4～嘉永元(1847-1848)年頃(いずれも部分)

茨城県天心記念五浦美術館

ゴールデン・ウィークは無休

TENSHIN MEMORIAL MUSEUM OF ART, IBARAKI 〒319-1703 茨城県北茨城市大津町棒2083
Tel.0293-46-5311 Fax.0293-46-5711



溪斎英泉「江戸八景 隅田川の落雁」弘化(1844-1848)頃 ※後期展示

今も昔も隅田川は桜の名所



歌川国貞「江戸八景ノ内 隅田つゝみの晴嵐」弘化(1844-1848)初期



小林清親「向島桜」明治13(1880)年

浮世絵展

隅田川でたどる江戸の暮らしと文化

北茨城市出身のコレクターによる浮世絵のプライベートコレクションを紹介します。江戸時代後半から明治時代にかけての爛熟期を迎えた浮世絵の精華を示す同コレクションは、隅田川流域が育んだ豊かな暮らしと文化を今に伝えています。それらは失われた江戸の風景をあらわすと同時に、絵の中には花見やファッションを楽しむ人々の様子が息づいています。江戸の人々の姿からは、現代を生きる私たちの暮らしにも通じるものを見出すことができます。

歌川広重があらわした隅田川の名所をはじめ、奇想の絵師・歌川国芳が捉えた人々の暮らし、江戸の町民から絶大な人気を誇った歌川国貞から明治の世に活躍した月岡芳年、小林清親まで浮世絵約250点を紹介しながら華やかな江戸文化へとご案内します。



歌川国貞「相撲人形花の取組 不知火諾右衛門」弘化(1844-1848)頃

納涼！隅田川の花火大会



歌川国芳「(美人と子供十二ヶ月) 皇月川開」天保(1830-1844)中期 ※後期展示

国芳真骨頂の妖怪絵



歌川国芳「東海道五十三對 桑名」天保14～弘化4(1843-1847)年

江戸中が熱狂、八代目・團十郎



歌川国芳「荒獅子男之助」嘉永2(1849)年

会期中のイベント

○講演会

会場：講堂(定員114名、要企画展入場券(半券可)、要事前申込)

①「江戸末期の浮世絵—美人画と名所絵を中心に—」

日時：5月10日[土]午後1時30分～3時

講師：大久保純一(町田市立国際版画美術館館長)

②「浮世絵の魅力」

日時：5月31日[土]午後1時30分～2時30分

講師：塚原涼一(浮世絵蒐集家)

○ギャラリートーク

展覧会担当者が作品解説を行います。

日時：5月18日[日]・6月1日[日]午後1時20分～

会場：企画展示室(要企画展当日入場券、申込不要)

○ワークショップ「うちわ絵づくりで体感！江戸の風」

日時：5月24日[土]午前10時～、午後1時30分～

会場：講座室(各回定員20名程度、要企画展入場券(半券可)、当日先着順)

○来て・見て・発見！アートツアー for kids

日時：5月17日[土]

会場：講座室、講堂

定員：小中学生と保護者5組(1組4名、事前申込先着順、保護者のみ要企画展当日入場券)

○オープンワークショップ「浮世絵摺り体験」

会期中の土曜・日曜・祝日限定(ただし5月17日、24日をのぞく)で、浮世絵の簡単な摺り体験ができます。

開催時間は午前10時～午後4時。参加費無料。



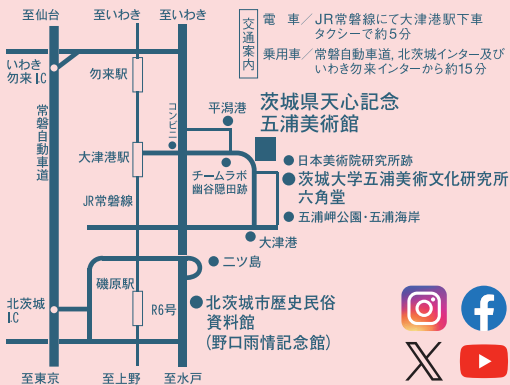
どいっしょに

「アーツ・アンド・クラフツとデザイン ウィリアム・モリスからフランク・ロイド・ライトまで」

4月19日(土)～6月29日(日)茨城県近代美術館 TEL.029-243-5111

当館次回企画展のご案内

「再興第109回院展 茨城五浦展」6月21日(土)～7月21日(月・祝)



【美術館共通年間パスポートのご案内】

茨城県立の美術館(近代美術館、天心記念五浦美術館、陶芸美術館)が主催するすべての展覧会で何回でもご利用いただける共通年間パスポート(一般3,550円/高校生2,370円/小中生1,180円、購入日から1年間有効)を各美術館にて販売中。

○本展はパートナー企業からの支援を受けています。

株式会社常陽銀行/関彰商事株式会社/ザ・ヒロサワ・シティ/株式会社アダストリア/茨城県近代美術館友の会/関東鉄道株式会社/イオンモール株式会社/茨城交通株式会社/茨城県信用組合/茨城トヨタ自動車株式会社/茨城トヨペット株式会社/学校法人リリー文化学園/沼尻産業株式会社/水戸ヤクルト販売株式会社

茨城県天心記念五浦美術館
TENSIN MEMORIAL MUSEUM OF ART, IBARAKI

TEL.0293-46-5311

